

中学部進路学習会

7月7日（火）・8日（水）の2日間、進路に関する学習の一環として進路学習会を行いました。例年は地域の事業所に伺い、実際に行っている仕事内容を体験したり、生活の様子を見学したりしていましたが、今年度に関しては、コロナ感染症拡大防止対策を考え、学校内での学習となりました。

ペットボトルのキャップを袋詰めする作業や就労継続支援 B 型事業所「甲子の里希望の家」より委託作業としていただいた紙袋の中敷き（厚紙）入れ、ひも通し、袋折りを行いました。生徒一人一人が自分の仕事に責任をもちながら取り組むことができるように、工程ごとに担当を決め行いました。生徒たちはとても集中して自分の担当とする作業に取り組み、2日間でキャップ525個を袋に詰め、紙袋は合計468袋作り上げました。

進路学習会を終え、充実した生徒たちの顔が印象的だったこと、そして、働くこと・仕事をする事の難しさや大変さ等を事後学習の中で話す生徒の姿が見られました。これからの将来を考えるととても貴重な機会となりました。

